

一の宮っ子

第2号

発行
一宮市児童育成連絡協議会

事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356

平成18年11月16日

球技大会



大志連区本町四丁目子ども会

六年 木全 和也

七月八日に子ども会の球技大会「キックベースボール」がありました。朝から天気が良いだったのでうれしかったです。ぼくは、キックベースボールをやるのが初めてだったけど、

キックベースボールは、野球とルールがにいたので、ルールを覚えるのが簡単でした。ぼくは、試合をやってみて、プレイをするのがむずかしいから負けてもいいと思いましたが、試合をやっていくうちに、体があたたまつて勝つても負けでもないからみんながんばろうと思えました。

最後の球技大会をみんな楽しんでがんばれて良かったと思います。



▼勝利のために作戦会議だ！



奥町連区野方子ども会

六年 浅井 祐哉

ぼくたち野方は、AとBの2チームに分けて大会にのぞきました。

去年の大会は優勝したので、自信がありました。だから2連覇をめざしてがんばりました。練習は6月の下旬からはじめ、雨でできない日もありました。集まった日はみんな真剣に練習にはげました。練習はきびしかったけどみんな笑顔でやっていたので、ぼくもたのしく練習をすることができました。キックベース大会前日も練習試合をしました。一生懸命練習したかいがあり大差で勝利できました。いよいよ当日、一回戦は予定通り勝ち二回戦、三回戦は少してこずったけどなんとか勝つことができました。最後の決勝戦はみんなで気合を入れてがんばりました。打線が爆発し18-2で勝ちました。2連覇でき、また野方に優勝旗を持ちかえることができ、とてもうれしかったです。



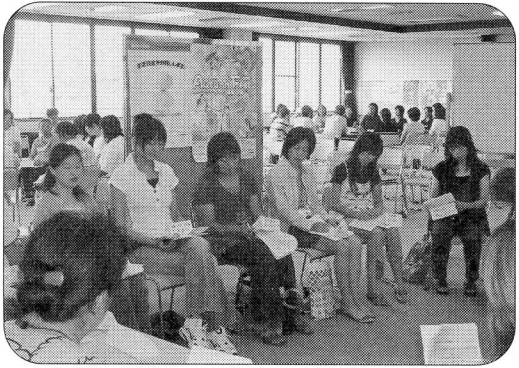
連区・地区会長・指導部長・指導者代表 研修会

九月二日(土)丹陽公民館にて開催

テーマ 「少子社会の子ども会活動」

◎ 良かった点

- ・ 高学年になると役員が回ってくるため、子ども会行事を見学して、理解を深めてもらっている。
- ・ お年寄りの方を含めたボランティアアグルーブを作り、草むしり・バーベキュー大会等を楽しんだ。
- ・ 役員の引継ぎのため、四月一日に親と子どもが集まり、対面式を行って親交を深めた。
- ・ 夏休みに公民館で、地域の老人会や町内の皆さんにポスター・習字・宿題等を見ていただいて、夏休みの課題を仕上げる事ができた。
- ・ 会員数が少ないので、子どもに十分気を配る事ができた。
- ・ 会員の少ない子ども会同士合併して、行事に参加でき、子ども達は大喜びんだ。
- ・ 会員数の少ない子ども会なので「少ないなら、少ない



- ・ なりにやろう」と役員で相談し、町内会の方々の協力をお願いした。
- ・ 五年生の親が役員をやり、六年生の親は協力者として手伝う事により、活動がスムーズに出来た。
- ・ スポーツ面は父親、安全面は母親という形で、父親が積極的に参加してくれた。

・ 子ども達の強い要望により、今年初めてドッジに参加したが、子ども達の活躍で良い成績が残せたので、これからは子ども達にこういう行事に参加していきたい。

◎ 反省点

- ・ 会員数が少ないため、子どもが参加したくても出られない行事があった。
- ・ 子ども会活動に何か工夫をしないと、行事に参加してくれない。
- ・ 町内との関わりが無いため、子ども会の実情が解つてももらえない。
- ・ 親の都合に合わせて、子ども会活動を決めてしまいい子どもの意見を聞くことができなかった。

◎ 問題点

- ・ 他のクラブに入っている子どもが多く、活動に参加する子どもが少なくなっている。
- ・ 転入者が多く、個人情報が見られない。

《助言》

・ 少子化が進む今、「これからの子ども会をどうするか?」合併する事も良い、また他の子ども会と協力して、手を結び合えるものがあるれば、「こ

の行事については一緒にやってみよう。」と、全ては子ども達のため「今年に限って」という形で、新しい事にトライしてみようでしょうか。

・ 子ども達も親も遊びの中から責任感と協調性を養い、次年度役員に活動でプラスになった事、マイナスになった事をしっかりと伝えて行っていきたい。

・ 父親の協力が得られる様な行事を、考えたらどうでしょうか。

子ども会活動・半期を終えて

向山連区八町・牛野一子ども会 指導者 浅村 博美



近年、少子化が叫ばれていますが、私達、八町・牛野一子ども会では、現在54名の子どもが入会しており、向山連区子ども会の中では会員数が多い方だと思います。マンションが2棟できた事により若い世帯が増え、会員が3年程で約2倍になりました。

人数が増えた事に伴い、今までは無かった出来事が幾つか出てきました。一つは、ソフトの練習中に軽度だった

五つの分科会に分かれ、それぞれに活発な意見交換ができて有意義な研修会でした。その内容の概要を掲載しました。今後の子ども会活動の、参考にしていただければと思います。



年少リーダー研修会



萩原町連区築込子ども会
六年 加藤まどか

今日は富士小学校に行って、研修をしました。一宮市内の小学生がたくさん集まっています。

いろいろな遊びをしました。初めはシニアリーダーの人の言うことを良く聞いて指示された方に動くゲームでした。このゲームは頭も使つてよく考えて動かなければならぬのでみんなまよいながらも楽しくゲームをやっていました。

楽しかったです。次は手をたいた数だけグループを作るゲームです。初めは3人、次に10人グループとだんだん人数が増えていきます。みんな知らない友達とグループをつくったり、中には知っていて仲のいい子と組む人などいろいろな人がいました。私はまったく知らない人と組みました。でも順番に、自己紹介をしてすぐに友達になりました。こうやってたくさんゲームをし

てたくさんの人と友達になれたので、楽しかったです。今日のことを子ども会のみんなとたのしく活動していきたいです。

研修会は、はじめてだったので、どんなことをするのか不安でしたが、いろいろなゲームをしたりしたのしかったです。

富士連区花岡子ども会
五年 花田菜保子
私は、9月16日(土)年少リーダー研修会に出て、各校のいろいろな友達に、あいました。



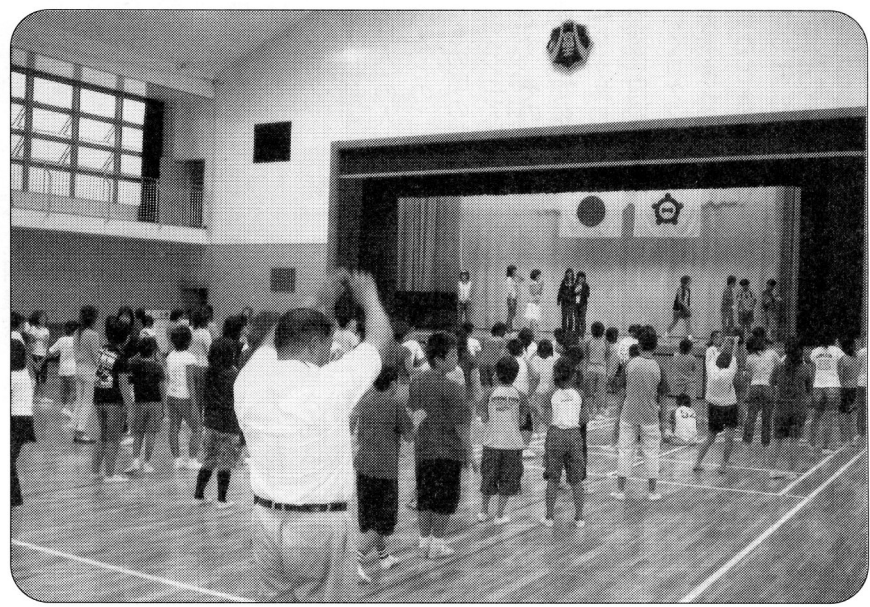
▲次はだれと組もうかな？



「言うこと一緒、やること一緒」というゲームが一番、たいへんでした。いろいろな人にあえてよかったです。



▼いろいろな遊びがあつておもしろいよ！



富士連区花岡子ども会
六年 長屋 涼子

年少リーダー研修会に参加して、いろいろなゲームを覚えてもらいました。知らない子ばかりだったけど、みんな楽しくゲームをする事ができました。今度は、私が子ども会の中でみんなに、教えてあげようと思います。

尾西子どもまつり



車いすに乗って

尾西地区板倉子ども会

六年 野村 智秋

ぼくは、尾西子どもまつりに参加しました。このまつりでは、いろいろな遊びや体験ができます。

ぼくが一番印象に残ったのは、車いすに乗るコーナーでした。最初にたたんである車いすを開きます。ぼくは、うまく開くことができませんでした。そのあと実際に車いすに乗ってみま

ごきましたが、坂からタイヤが外れてしまいました。

ぼくは、空きカンやペットボトルを捨てると車いすの人に迷惑がかかることがわかりました。



◀ なかなかうまくこげないぞ？



ジュニアリーダー活動



▲ やっぱりロケットはカッコいい! (写真提供: 読売新聞社)

聞「一宮子ども会新聞」を編集
作成しました。

◆ H-IIAロケットとは
今回、見学したH-IIAロケットは、今年の冬に種子島の宇宙センターから打ち上げられるロケットで、1秒間に10キロメートルの猛スピードで飛び(名古屋から東京までわずか30秒)、高さは、17階建てのビルに相当する53メートルの大きさであった。

見学後の感想 (原文のまま)

ジュニアリーダー

大橋 香与

8月11日(金)、三菱重工飛鳥工場の前村孝志技師長にお話を伺いました。

「ロケット開発を通じての将来の夢は」と聞くと、「終わりが近いですが(笑)、皆さんの役にこれからも立ち続けたいし、成功し続けたい」と言う。ロケット関係の仕事をしている人は延4千人。その中の1割(4百人)の人がロケット作りをしているとのこと。前村技師長の子どもの頃の将来の夢は、空関係のエンジニアになることだったそうです。その願いが叶い今では技師長、とてもすごい方なのです。やはりうれしいことは、種子島の青い空に白い煙をはきながら飛んでいくロケットを見ると心が熱くなるそうです。

私達も成功したときはうれしいけれど、作っている人たちは「それ以上にうれしいんだ」と感じました。

行事予定

*指導者・年少リーダーク冬
集い(クリスマス)研修会

12月2日(土)北・東ブロック

12月3日(日)南・西ブロック

*新年子ども会大会

1月6日(土)

*代表研修会

2月17日(土)

*19年度連区代表指導者ゲーム
研修会

3月24日(土)



編集後記

暑い中での球技大会、お疲れ様でした。勝った人、負けた人それぞれドラマがありますが終わった時の皆さんはとても素敵な笑顔でした。心に残る思い出の一つになりましたか?

あつという間に夏も過ぎ、草むらで虫達が奏でる秋も深まってきました。ホッと一息入れ、新たな気持ちでがんばりましょう。

